#### 一般 共通事項

#### 一 般 仕 様

#### 1. 機材標準図

機材標準図は、機器及び材料の標準的な形状を示したもので、部 材の肉厚等基本となる数値は変えてはならないものとする。

なお、機能がその目的に合致するものであれば、その形状、寸法等(基本数値を除く。)については、多少の相違は差し支えないものとし、特に本文中において参考図と記載されたものは、その製品、工法の概念を示したもので、形状、寸法等を拘束するものではない。

#### 2. 施工標準図

施工標準図は、機器・材料等の施工内容について標準的な要領を示したものであり、実際の施工に当たっては、特に寸法等に規定がない限り、図の意図する機能を満足する工法を採用すればよく、その内容を拘束するものではない。

# 図 示 記 号

	種	別	記	号	備	考
	管及種さび類		を 下よ 引す を 下よ 引す を 管同ののわった。 な に 線。の 時太次 す。 お に は に 線。の 時太次 す。 お に は に は に は に は の の も に に に に に に に に に に に に に	さ合か示用 さ示を管号 ぎじてはらすい 又す表のを 種ては、読るて は場わ種記 記記種図めか図 種合す類入 号入類のる、示 類は文をす はす	管 塩ポコ排ス鋳鉛銅ビポコ と	鋼管:PL グ鋼管:CT ング鋼管:DVL 、鋼管:SUS 管:CI 管:L 管:CU で:V ン
	管の接続 状 態	接続して いない と き				
通	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	接続しているとき				
	管の立体	立 管	<b>夕 分</b> 立下り 通	<b>め                                    </b>		
	的表示	立上り立下り	O <del>l</del>			
	管の継手	フランジ		<del> </del>	特に継手を示す	ナ場合に用いる。

	種	別	記	号	備	考
		ユニオン		<del> </del>	特に継手を示	す場合に用いる。
		チーズ		<u> </u>	同	上
		90° Y		<del> </del>	同	上
共		90°エルボ	+		同	上
	笠 の 外 工	ベンド	+		同	上
	管の継手	満水試験継手	——[	D——		
		プラグ				
		フレキシブル ジョイント	_	<u> </u>	たわみ継手、	可とう継手等
		防振継手	— <u>(</u>	<b>—</b>		
通		ボ ー ル ジョイント	——(	<u> </u>		
	管の固定	固定箇所	$\longrightarrow$	<del></del>		
	貫通部	スリーブ	+	+		
		防 火 壁 貫 通	-0	<b>+</b>		

	種	別	記	号	備	考
共	一一	防水層		<del> </del>		
通	貫通部	はつり箇所				
	表复签	送り	\$	S ——	必要に応じ、( (例) 中圧:SM 高圧:SH	
	蒸気管	返り	s	R ——	破線としても。 中圧:SMR 高圧:SHR	よい。 
空	冷却水管	送り	— с	D ——		
	行却水官	返り	—— СІ	OR ——	破線としても。	よい。
	冷水管	送り	(	C ——		
	作 水 官	返り	— с	R ——	破線としても。	よい。
調	\\\ \L++ \tag{\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{\tag{	送り	— І	₹ ——		
	冷媒管	返り	—— R	R ——	破線としても。 液管:RL	よい。
		送り	—— І	I		
	温水管	返り	—— н	R ——	破線としても。	よい。

	種		ıJ	記	号	備	考
	冷温水管	送	Ŋ	— С	н ——		
	竹仙八音   	返	Ŋ			破線としてもよ	. V \ <sub>0</sub>
空	ドレン管			— п	) ——		
	膨張管			I	Ξ ——	破線としてもよ	い。
調		送	Ŋ	(	) ——		
	   油 管 	返	ŋ	— о	R ——	破線としてもよ	. V ° °
		通	気 管	— о	V		

	種別		記	号	備	考
	給水管	上 水	上水揚水		鋳鉄管の場合は )	
	和小官	井水及び 雑 用 水	——— —————————————————————————————————	• —	鋳鉄管の場合は )	
衛	     給 湯 管	送り				
		返り	I			
		排水			汚水排水の場合は 厨房排水の場合は	
	排水管	通 気				
		屋内及び 屋外消火栓	>	Χ ——		
		連結送水	X	s —		
		連結散水	x	В ——		
生	消火管	スプリンク ラー	s	Р ——		
		粉末消火	D	С —		
		泡 消 火	F	· ——		

	種		別		記		号	備		考
衛	13	都市ガ		ガス		– G		/ / <del></del> ! \		ガス圧を記入 G <sup>(0.15 MP a)</sup>
生	ガス管 生		液化石油ガス		——————————————————————————————————————		中圧: M			
	埋	ij	<u>л</u>	弁		$\otimes$				
	仕	Ļ	刃	弁		-  -	GV			
	バゟ	バタフライ弁				-  -	BV			
共	玉	Я	形	弁		-><	SV			
	逆	Т	Ŀ	弁		$\overline{\wedge}$	CV			
	ボ	ボール弁		弁		-  -	BAV			
	コ	ý	ソ	ク		$\rightarrow$	СК			
通	安全	弁及	び逃し	か弁		<b>≱</b>				
	減圧弁装置		置	A×I	–ı × ⊦	<u> </u>	①一次圧 ②二次圧 Aは配管 続口径を	力を 呼び	径、Bは弁の接	
	温度	声調	整装	置		<u> </u>	T A×B 三方弁	温度調整 Aは配管 続口径を	呼び	径、Bは弁の接。

	種			別		記	号		備	考
	電	動	弁	装	置	A×B 二方弁	A X B 三方弁	A i	は配管呼び コ径を示す	□の中にMを記入 が径、Bは弁の接 け。 けきとする。
	電	磁	弁	装	置					○の中にSを記入 けきとする。
共	自動エア抜弁装置				<b>芒置</b>		(A) T,			
	圧		力		計		P +,			
	水		高		計					
	連		成		計		© +,			
	温		度		計					
	ス	ストレーナー			S					
通	瞬	間	流	量	計		F +			
	+411	ф		弧	堙			73	ンクリー	
	+ LC	地中埋設標		/示		•	鉄	製		

	種別	記号	備    考
	蒸気トラップ装置		バイパス管付きとする。 必要に応じ、使用圧を記入
	リフト継手	-+0-0+	
空	伸縮管継手	単式	
	油量計	ОМ	
	ベースボードヒーター 同表 示 形 式	が式 種類 - エレメント 長さ タッピング 放熱量(W)	形式 壁 掛 形 : BW 自 立 形 : BF 種類 温水用1段式 : W1H 温水用2段式 : W2H 蒸気用1段式 : S1H 蒸気用2段式 : S2H BW W1H-1800 20×20 (例) 1,040
調	コンベクター 同表 示 形 式	で 形式 種類-ケーシング寸法 (長さ×巾×高さ) タッピング 放熱量(W)	形式 壁 掛 形: CW 自 立 形: CF 種類 温 水 用: H 蒸 気 用: S CW H-900 ×225×700 20×15 (例)

	種	別	記	号	備	考
空		ノベクター 示 形 式	<b>Q</b>		形式 床置露出形 : F R 床置隠ぺい形: F I 種類 温水用: H 蒸気用: S F R H-3500 20×20	
	ファンコイ 同 表 え	ルユニット 示 形 式	形式 形番 **量 (L/m i n)		屋内ユニッ l コン屋内ユニ 及びファンコ	P $P$ $P$ $P$ $P$ $P$ $P$ $P$ $P$ $P$
		空調送気	— S A—	$\Longrightarrow$		
		同上断面	長方形	円形	必要に応じ、	記号を記入
調	ダ ク ト (図に表	空調還気	—RA—	$\Longrightarrow$		
	われた部分の寸法	同上断面	長方形	円形	必要に応じ、	記号を記入
	を先に書 <sup>†</sup> く。)	外気又は 換気送気	—OA—		換気送気 —	VOA
		同上断面	長方形	円形	必要に応じ、	 記号を記入

## 機器及び材料

	種	別	記	号	備	考
	ダ ク ト (図に表 われた部	排 気	— E A—	$\Longrightarrow$	換気排気 ——	VEA —
	分の寸法 を先に書 く。)	同上断面	長方形	円形	必要に応じ、記号	号を記入
	排 煙	排  煙	— S E—			
空	ダクト	同上断面	長方形	円形	必要に応じ、記号	号を記入
	吹出口(	壁付き)		<u> </u>		
	同上(天	井付き)			特殊な形状のもの 準じて記入	Dは、これに
	吸込口(	壁付き)		<u> </u>		
	同上(天	井付き)			特殊な形状のもの 準じて記入	のは、これに
	ダン	パー	\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-	<b>≠</b>	排煙ダンパー:SMD 排	5火ダンパー:FD   煙ダクト接続の   5火ダンパー:HFD   立流防止ダンパー:CD
調	外気取入	れガラリ	<u>↓</u>	<del></del>		
	排気が	ガ ラ リ	<u></u>	<u></u>		
	ベンド	チャップ	<b>←</b>		必要に応じ、記号 を記入 (例)200φの場	
	たわみ	メ 継 手	<u></u>			

	種別	記号	備考
	風量測定口	<b>├ ○ ├ ○</b>	
	点 検 口		
	フレキシブルダクト	<b>├</b> ~~-	
空	消音エルボ		
	定風量ユニット	H	
	変風量ユニット		
	排煙口(壁付き)	<u> </u>	SE-W×H W:幅 H:高さ
	排煙口(天井付き)		SE-W×H W:よこ H:たて
	排煙用手動開放装置	•	
調	コイル(加熱)	HC	
	同上(冷却)	CC	
	同上(加熱冷却)	СНС	
	換 気 扇		

	種	5	;i]	記	号	備	考
	制	御盤		自動制御盤 動力制御盤 [] 動力盤(別途工事)			
制	1_	方	弁	[		必要に応じ、 入	□の中にMを記
	=	三 方 弁					
	電	磁	弁		<u> </u>	必要に応じ、 入	○の中にSを記
				(	T	室内用 必要に応じ、 (例) T <sub>1</sub>	機器記号を記入
	温度調	節器・村	食出器		T		保護管を記入 Tの箇所に機器
				(	H	室内用 必要に応じ、 (例) H <sub>1</sub>	機器記号を記入
御	湿度調	節器・村	食出器	Пн			保護管を記入 Hの箇所に機器
	電	極	棒	$\bigcirc$	T	必要に応じ、 を記入 (例) 3極の場	LFの後に極数 計合 LF-3
	レベ	ルスイ	ッチ	(	F		

	種	別	記	号	備	考
	超己	記線		ラップ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	シールドが必 記入 (例)	要な場合はSを S ———
制	プルボ	ックス				
御						

## 機器及び材料

	種	別	記	号	備	考
	中 央 監	視盤		<b>◀</b>		
	中央処理	装置	СР	'U		
	CRTディン	スプレイ	C R	Т		
	液晶ディス	プレイ	LC	D		
中	キーボ	ード				
	印字	装 置			必要に応じ、 作表印字装置 雑印字装置	
央	補ハードラ助	ディスク				
監	記 フロッピー	ーディスク	G			
	装 光磁気ラ (M					
視	グラフィック	パネル	G	Р		
	集合表示	装置	AN	IN		
	その他周う	辺機器			必要に応じ、	記号を記入
	伝送制御(子局		R	S		

	種	別		記	号	備	考
		量 水	器	N	1		
		水	栓		★ (混合)		
	<b> ♦</b>	洗净	弁		Ĭ		
衛	給	定水位	弁	<b>(</b>	<b>&gt;</b>		
	水	ボールタ	ップ	<b>-</b>	—		
	///	シャワ	J	(混合)	(湯)		
		水 抜	栓	—— <u></u>	<u></u>		
		水 栓	柱				
		床上掃隊	余 口				
生	排	床下掃隊	余 口				
		床排水トラ	ップ				
	水	排水金	物				
		間接排水。	金物				

	種	別	記	号	備考
		グリース阻集器	G	T	
	排	トラップ桝	Т		
		インバート桝			
衛	水	ため桝			
		公 共 桝	4	<u>``</u>	
		屋内消火栓			必要に応じ、1号消火栓の場合 は1を、2号消火栓の場合は2を、 補助散水栓の場合は補を、易
		屋内消火栓(放水口共)		高層階用	操作性1号消火栓の場合は易1 を記入する。(例) 2
	消	連結送水管			放水口格納箱付き
		放 水 口			放水用器具格納箱付き
生	火	屋外消火栓 (地上式)	(F	I)	屋外消火栓ホース格納箱付き
		屋外消火栓 (組込形)	Н	I	屋外消火栓箱付き
		送 水 口		△ Д, 自立形	
		放 水 口	<b>(</b>	Ţ	

	種	別	記	号	備	考
		テスト弁	$\bigcirc$			
		制 御 盤				
		ボンベユニット				
衛	消	選択弁				
		アラーム弁及び 親 子 弁	$\bigcirc$			
		流水検知器	——FD	]		
		直流電源装置	1 1			
		手動起動装置				
		復 旧 弁 箱	0			
生	火	モーターサイレン	M	$\triangleleft$		
		الان ال. ال. الـ	$\bigcirc$	<b>→</b>	手元復帰	
		ピストンレリーザー	$\otimes$	<b>→</b>	遠隔復帰	
		レリーザー操作管				

	種	別	記	号	備	考
	消	スプリンクラー、 泡及び連結散水へッ ド	(	<b>)</b> ——		
/ <del>.b</del>	火	噴射ヘッド				
衛		ガス栓	<u></u>	×		
生	ガ	ガスメーター	—— <u>G</u>	<del>M</del>		
	ス	壁埋込ガス栓	0	+		
		バルブ		<		

名和	<b></b>	区分	分	略図	種別記号
ボ	イ	ラ		Zit	BS:蒸気ボイラー 小型貫流ボイラー BH:温水ボイラー 温水発生機 BHW:温水発生機
熱	交	換	器		HE : 熱交換器
^	ツ	ダ			HCS : 冷水ヘッダー (送り) HCR : 冷水ヘッダー (返り) HHS : 温水ヘッダー (送り) HHR : 温水ヘッダー (返り) HCHS: 冷温水ヘッダー (送り) HCHR: 冷温水ヘッダー (返り)
全	熱の多	を換	器		HEAR:回転形全熱交換器 HEA :静止形全熱交換器 HEU :全熱交換ユニット

区分 名称	略図	種別記号
冷凍機	Zti	RR: チリングユニット RC: 遠心冷凍機 RS: スクリュー冷凍機 RA: 吸収冷凍機
直だき吸収冷温水機	Q ZIL	R H : 直だき吸収冷温水機 R H U:小形吸収冷温水機ユニット
空 気 調 和 機		ACU:ユニット形空気調和機ACC:コンパクト形空気調和機必要に応じ、フィルターを加える。
パッケージ形空気調和機	(屋内機) (屋外機)	ACP:パッケージ形空気調和機 屋内ユニットの形式記号は、 『パッケージ形空気調和機 屋内ユニット、ルームエア コン屋内ユニット及びファ コンイルユニットの形式記 号』による。 必要に応じ、フィルター、 コンプレッサーを加える。
ファンコイルユニットファンコンベクター		F C U:ファンコイルユニット H U F:ファンコンベクター (ユニットヒーター を含む。) H U:放熱器 E H:電気ヒーター(ファ ン内蔵形はE H F)

名称	区	分 <u></u>	略図	種別記号
冷	却	塔		C T : 冷却塔
				AFU : パネル形 エアフィルター AFB : 折込み形 エアフィルター
空気	泛清 浄 装	置		AFO : 袋形エア フィルター  AFR : 自動巻取形 エアフィルター  AFER: 電気集じん器 (自動巻取形)  AFEU: 電気集じん器 (パネル形)
送	風	機	(遠心式) (斜流・軸流式)	F S : 給気用 F E : 排気用 F S M : 排煙用

名称		分	略	図	種別記号
ポ	·	プ			PW : 揚水ポンプ         PU : 小形給水ポンプユニット         PD : 排水ポンプ         PFU: 消火ポンプユニット         PHW: 給湯用循環ポンプ         空調用ポンプは当該配管記号で表す。(例)         PCH: 冷温水ポンプ
水	ろ 過	器			WF:水ろ過器
湯	沸	器			WHG:ガス湯沸器 WHE:電気温水器 WHH:ヒートポンプ式給湯器

名称		区分	略	図	種	別記	号
g	ン	þ			TW TWH TWR TE TEX TO TOSF	: 膨 密タ オ 鋼プニ オタ : ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ンク 態タン にタン にタン で にカン で で で で で が で が で が で で が で が で の で の の の の の の の の の の の の の
貯湯	g	ンク		(横形)			ク (横形)

#### パッケージ形空気調和機屋内ユニット、ルームエアコン屋内ユニット 及びファンコイルユニットの形式記号

		T		
形	式	記	号	対応機器
床置(露出)立	形	FRV		*ACP、ACR、FCU
床置(露出)横	<b></b>	FRH		*ACP、FCU
床置(隠ぺい)	横形	FIH		*ACP、FCU
床置(露出)	ローボイ形	FRL		*ACP、FCU
床置(隠ぺい)	ローボイ形	FIL		*ACP、FCU
壁掛(露出)形		WR		*ACP、ACR
天井吊り(露	出)形	CR		*ACP、ACR、FCU
天井吊り(隠ぺい)	形(片ダクト形)	CIS		*ACP、FCU
天井吊り(隠ぺい)	形(両ダクト形)	CID		*ACP、FCU
カセット形(1~	~2方向吹出形)	CK-1,	CK-2	*ACP、ACR、FCU
カセット形(3~	~4方向吹出形)	CK-3,	CK-4	*ACP、ACR、FCU
			注 ※は対応	芯製品を示す。
			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	: パッケージ形空気調和機
			11011	: ルームエアコン
			FCU	: ファンコイルユニット